

自枚第 5-05

令和 5 年 11 月 6 日

枚方市長 伏見たかし 様

自由民主党枚方市支部

支部長 出来 成元

申入れ

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、過日読売、産経新聞にも報道されましたが、枚方市は新型コロナワクチン接種に対し、令和 5 年 5 月 15 日（健ワ第 150 号）市内医療機関に令和 5 年度における個別接種促進のための支援事業についてと題し協力を求めています。

この要請に基づき市内医療機関では、予防接種に協力したものと推測しますが、すべての接種を終了し、協力金申請の行う直前の、6 月 29 日（健ワ第 150 号）担当課より文書と電話で 5 月 15 日の病院に対する通知は過ちであったので、協力金は出せないとお詫びの通知が出されました。

枚方市が一旦要請をし、事業者ではすでに協力したにも拘らず、過日の通知は過ちであったとお詫びと称し、一方的に放棄するのは詐

欺行為にも値するものです。市政に対する重大な不信感につながるものと思います。

市の一方的な過失であるため、補正予算で対処することも市議会では承認されないであろうと思われますので、この責任は市長である貴方が解決すべきであると考えます。貴方が私費をもって支払うことを求めます。

11月10日までにしかるべき回答を求めます。回答の無き場合は、広く世に知らせることを申し添えます。